

生命保険に加入した際、所得税や住民税が軽減される、「生命保険料控除制度」があります。これは、「生命保険」が社会保障制度の補完として、重要な役割を担っているという証明でもあります。その「生命保険料控除制度」に対し、制度を有効にご活用されているか、保障とともに確認しましょう！

(单位:人)

一般と個人年金の申告者が減少している。

Category	2018	2021	2024
うち一般	95.9%	94.6%	92.7%
うち介護医療	65.1%	73.9%	78.7%
うち個人年金	22.5%	22.3%	21.7%

生命保険料控除申告者自体も減っている。

Category	2018	2021	2024
生命保険料控除申告者	72.6%	70.1%	68.0%
②	3.9%	5.6%	6.9%
③	18.0%	19.2%	20.1%

一般と個人年金の生命保険料控除申告者が減っているということは、加入者自体も減っているということ！制度の有効性をしっかりお伝えしていこう！！



① ▲0.3、② 小規模企業共済等掛金控除、③ 地震保険料控除；ゆなうめ：

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。承知いたしますようお願いいたします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。

当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複製・複製・転載することは禁じられております。<https://labo-ks.jp/> © 2025 K.S.株式会社